

生駒市民アンケート調査結果

1. 調査の概要

実施時期	<ul style="list-style-type: none"> ● 調査票配布：11/21（金）～ ● 回答締切：12/10（水） ※調査票到着からおおよそ2週間後
調査の対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 生駒市にお住まいの15歳以上の方を対象（15歳以上の生駒市民） ● 調査対象の抽出は、住民基本台帳より無作為抽出
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ● アンケート調査票の郵送配布・郵送回収 （回収先は、生駒市総務部防犯交通対策課とする） ● 回答負荷の軽減のために、WEB回答ページを作成
調査の目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 生駒市の地域公共交通のあり方の検討のために、市民を対象に調査を行い、普段の外出行動（活動状況）、公共交通の利用実態、課題仮説の検証、今後の公共交通の整備方針に対する考え、利用者が最低限求めるサービスレベル等を把握する。
配布数	<ul style="list-style-type: none"> ● （配布数）4,692世帯（1世帯あたり2部封入） ● （抽出条件）地区別人口を考慮した無作為抽出
回収数	<ul style="list-style-type: none"> ● 1,609世帯（郵送回収世帯数） ● 3,172部（WEB回答含む） <ul style="list-style-type: none"> ➤ 郵送回収：2,208部 ● WEB回答：964部（うちアンケートを送付した宛名本人739部）
回収率	<ul style="list-style-type: none"> ● 50.0%（郵送回収世帯数+WEB回答の宛名本人部数）

2. 調査結果

A. サンプル数と属性

(1) 性別

- 回答を得た3,172人のうち、男性は41%、女性は56%である。
- 実際の人口割合と比較すると、女性の割合が若干高く、男性よりも女性の方が回答率が高いことが分かる。

表 サンプル数〔性別〕

	回答者数	割合	人口	割合
男性	1,308	41.2%	55,094	47.4%
女性	1,764	55.6%	61,156	52.6%
無回答	100	3.2%	-	-
	3,172	100.0%	116,250	100.0%

人口：生駒市年齢別人口統計表より（令和7年11月1日現在）

(2) 年齢

- いずれの年代からも一定数の回答を得た。
- 回答者の高齢者（65歳以上）割合は44%であるが、生駒市の人口の高齢者（65歳以上）割合は34%であり、若年層（65歳未満）より高齢者の方が回答率が高いことが分かる。

表 サンプル数〔年齢別〕

	回答者数	割合	人口	割合
10歳代	93	2.9%	6,178	6.1%
20歳代	155	4.9%	10,140	9.9%
30歳代	205	6.5%	9,975	9.8%
40歳代	440	13.9%	15,154	14.8%
50歳代	597	18.8%	18,740	18.4%
60～64歳	267	8.4%	7,086	6.9%
65～69歳	289	9.1%	6,512	6.4%
70～74歳	323	10.2%	7,091	6.9%
75～79歳	422	13.3%	8,817	8.6%
80～84歳	297	9.4%	6,474	6.3%
85～89歳	68	2.1%	3,580	3.5%
90歳以上	4	0.1%	2,322	2.3%
無回答	12	0.4%	-	-
計	3,172	100.0%	102,069	100.0%

人口：生駒市年齢別人口統計表より（令和7年11月1日現在）

(3) 利用交通の区分

- 運転免許の有無や自動車の所有状況、送迎者の有無により、「マイカー族」※、「送迎族」※、「公共交通族」※に区分した。
- 「マイカー族」が43%、「送迎族」が41%、「公共交通族」が14%である。
- 前回調査と比較し、「マイカー族」の割合が減少、「送迎族」の割合が増加している。(設問や地域ごとの配布割合が異なるため、単純比較はできないことに留意が必要。)
- 女性より男性の方が「マイカー族」の割合が多く、「送迎族」の割合が少ない。男性の30～70歳代は54～69%が「マイカー族」であり、男性は80～84歳でも50%、85～89歳でも34%が「マイカー族」である。「公共交通族」は全世代において一定数いるものの、割合は少ない。

表 利用交通の区分

	回答者数	割合
マイカー族	1,371	43.2%
送迎族	1,314	41.4%
公共交通族	439	13.8%
無回答	48	1.5%
計	3,172	100.0%

表 利用交通の区分〔前回調査との比較：無回答を除く〕

	今回		前回	
	回答者数	割合	回答者数	割合
マイカー族	1,371	43.9%	1,962	56.4%
送迎族	1,314	42.1%	965	27.7%
公共交通族	439	14.1%	554	15.9%
計	3,124	100.0%	3,481	100.0%

表 利用交通の区分〔性別・年齢別〕

【男性】	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	無回答	計
マイカー族	0%	25%	61%	60%	61%	69%	64%	66%	54%	50%	34%	0%	0%	56%
送迎族	96%	65%	26%	29%	30%	21%	22%	24%	31%	31%	20%	100%	0%	31%
公共交通族	4%	10%	13%	10%	9%	10%	13%	10%	13%	14%	46%	0%	100%	12%
無回答	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	2%	4%	0%	0%	0%	1%
回答者数	46	52	69	146	253	122	125	136	184	137	35	2	1	1,308

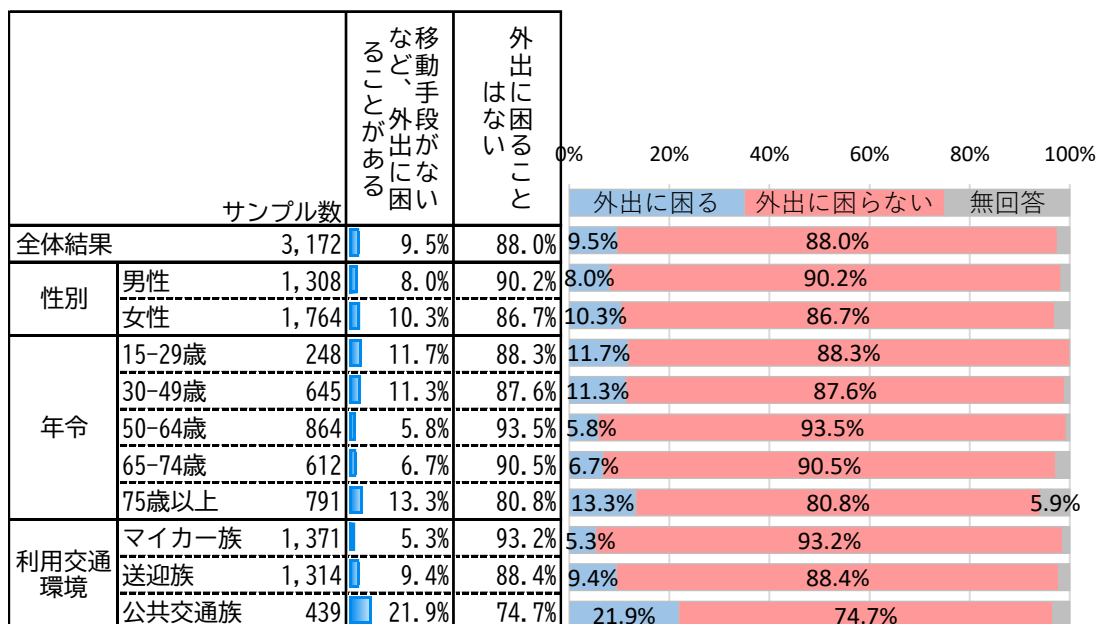
【女性】	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	無回答	計
マイカー族	0%	16%	36%	44%	45%	37%	45%	33%	25%	15%	3%		20%	34%
送迎族	95%	75%	49%	45%	42%	47%	43%	46%	47%	54%	62%		60%	49%
公共交通族	5%	8%	15%	11%	13%	17%	10%	18%	22%	27%	24%		10%	15%
無回答	0%	1%	0%	0%	1%	0%	2%	3%	5%	5%	10%		10%	2%
回答者数	44	101	129	290	328	139	157	174	220	142	29	1	10	1,764

※マイカー族：運転免許を持っており、自由に使える車を持っている人
 送迎族：運転免許を持っていても、自由に使える車を持っていない人や運転免許を持っていない人で、気兼ねなく送迎を頼める人
 公共交通族：運転免許を持っていても、自由に使える車を持っていない人や運転免許を持っていない人で、気兼ねなく送迎を頼むことができない人

B. 普段のお出かけ(外出)

(1) 外出に困る人

- 全体の10%が「外出に困ることがある」と回答している。
- 年齢別にみると若年層や高齢層、利用交通環境別にみると公共交通族の割合が多い。

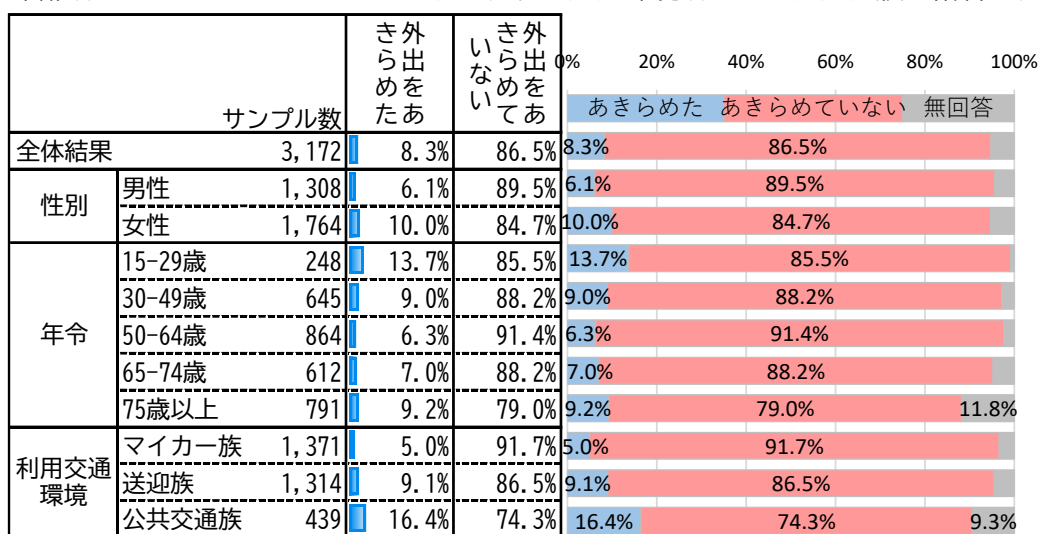


図表 外出に困る人

5%未満は数値非表示

(2) 外出をあきらめた人

- 全体の8%が「直近1週間に外出したかったが外出をあきらめたことがある」と回答している。
- 年齢別にみると15-29歳や75歳以上、利用交通環境別では公共交通族の割合が多い。



図表 外出をあきらめた人

5%未満は数値非表示

- 外出をあきらめた理由として、年齢別にみると、若年層は「車で送迎してくれる人がいなかった」が多く、高齢層は「天候（雨天・荒天）のため」、「身体的な事情（病気、けがなど）のため」が多い。
- 利用交通環境別にみると、公共交通族は「天候（雨天・荒天）のため」の割合が多く、公共交通利用は天候に左右される場合が多いことがわかる。

表 外出をあきらめた理由

		サンプル数	く車 なれで かる送 つ人迎 たがし て	に自 動 車 がの あ運 つ転	共 用 な か 通 で つ た 段 る が 公	る 介 助 が 行 し て た が い れ	な （ 身 体 的 な 事 情 な ど） の た け め が 情	荒 天 候 （ 雨 天 ・ 荒 天 ） の た め ・	そ の 他
全体結果		263	30%	10%	17%	1%	30%	33%	11%
性別	男性	80	25%	3%	18%	1%	29%	38%	11%
	女性	176	34%	13%	18%	1%	31%	31%	11%
年齢	15-29歳	34	47%	18%	35%	3%	18%	32%	12%
	30-49歳	58	36%	10%	21%	0%	33%	28%	17%
	50-64歳	54	30%	7%	13%	2%	20%	41%	9%
	65-74歳	43	23%	12%	9%	0%	35%	30%	14%
	75歳以上	73	22%	5%	15%	1%	37%	34%	5%
利用交通 環境	マイカー族	68	21%	21%	13%	0%	32%	24%	12%
	送迎族	119	34%	7%	18%	1%	27%	30%	13%
	公共交通族	72	33%	4%	18%	3%	33%	47%	8%

(複数回答)

(3) 外出機会の創出の可能性

- 移動手段が便利になれば増加する外出として、いずれの属性でも「買物」、「趣味・娯楽・交流」が多くあげられている。
- 年齢別にみると、若年層は「趣味・娯楽・交流」、高齢層は「買物」、「通院」が多い。

表 移動手段が便利になった場合に増加する外出内容

		サンプル数	買物	通院	施 設 な ど へ の 通 所	地 域 活 動 ・ 社 会 活 動	楽 趣 ・ 味 ・ 交 流 ・ 娯 楽	分 か ら な い	そ の 他	特 に 変 わ ら な い
全体結果		3,172	61.5%	28.8%	7.5%	11.9%	56.0%	9.1%	3.1%	9.5%
性別	男性	1,308	55.9%	24.6%	8.7%	11.3%	54.1%	10.7%	3.7%	10.4%
	女性	1,764	65.4%	31.3%	6.5%	12.4%	57.8%	7.7%	2.6%	9.1%
年齢	15-29歳	248	60.9%	11.3%	9.3%	5.6%	71.0%	8.9%	2.4%	9.7%
	30-49歳	645	61.4%	23.7%	11.6%	9.8%	54.7%	7.6%	2.9%	17.2%
	50-64歳	864	61.9%	25.9%	6.8%	11.7%	56.3%	10.6%	1.2%	11.2%
	65-74歳	612	59.5%	31.9%	5.7%	14.4%	56.4%	10.1%	3.6%	6.7%
	75歳以上	791	62.7%	38.9%	5.6%	14.0%	51.6%	8.0%	5.1%	3.5%
利用交通 環境	マイカー族	1,371	58.1%	28.4%	8.6%	13.3%	54.5%	9.6%	2.8%	12.1%
	送迎族	1,314	62.8%	26.6%	6.5%	10.4%	57.3%	9.0%	3.3%	8.7%
	公共交通族	439	67.2%	34.4%	7.1%	12.5%	58.8%	7.7%	2.7%	4.6%

(複数回答)

C. 移動目的別の外出状況

(1) 通勤・通学の状況

- 生駒市内への通勤は23%、通学が9%となっている。生駒市内への通勤・通学の交通手段は、「自動車（自分で運転）」が51%と最も多く、次いで「徒歩のみ」21%、「鉄道」16%が多い。
- 生駒市外への通勤は75%、通学が90%となっている。生駒市外への通勤・通学の交通手段は、「鉄道」が69%と最も多く、次いで「自動車（自分で運転）」28%、「路線バス」19%が多い。生駒市外への通勤・通学において、公共交通利用割合は多い。

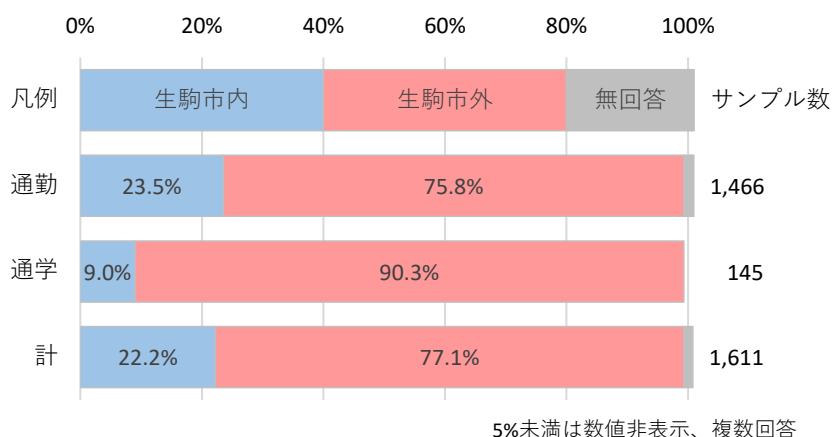


図 通勤先・通学先

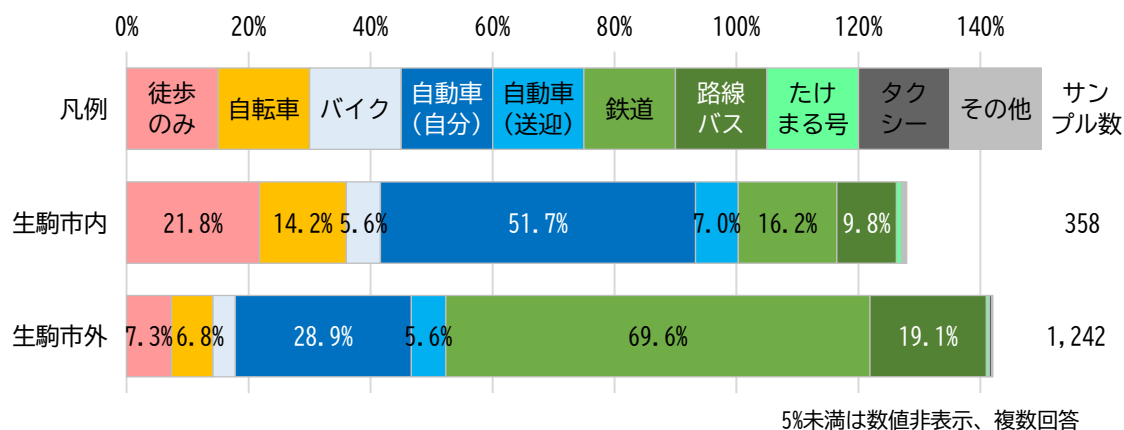
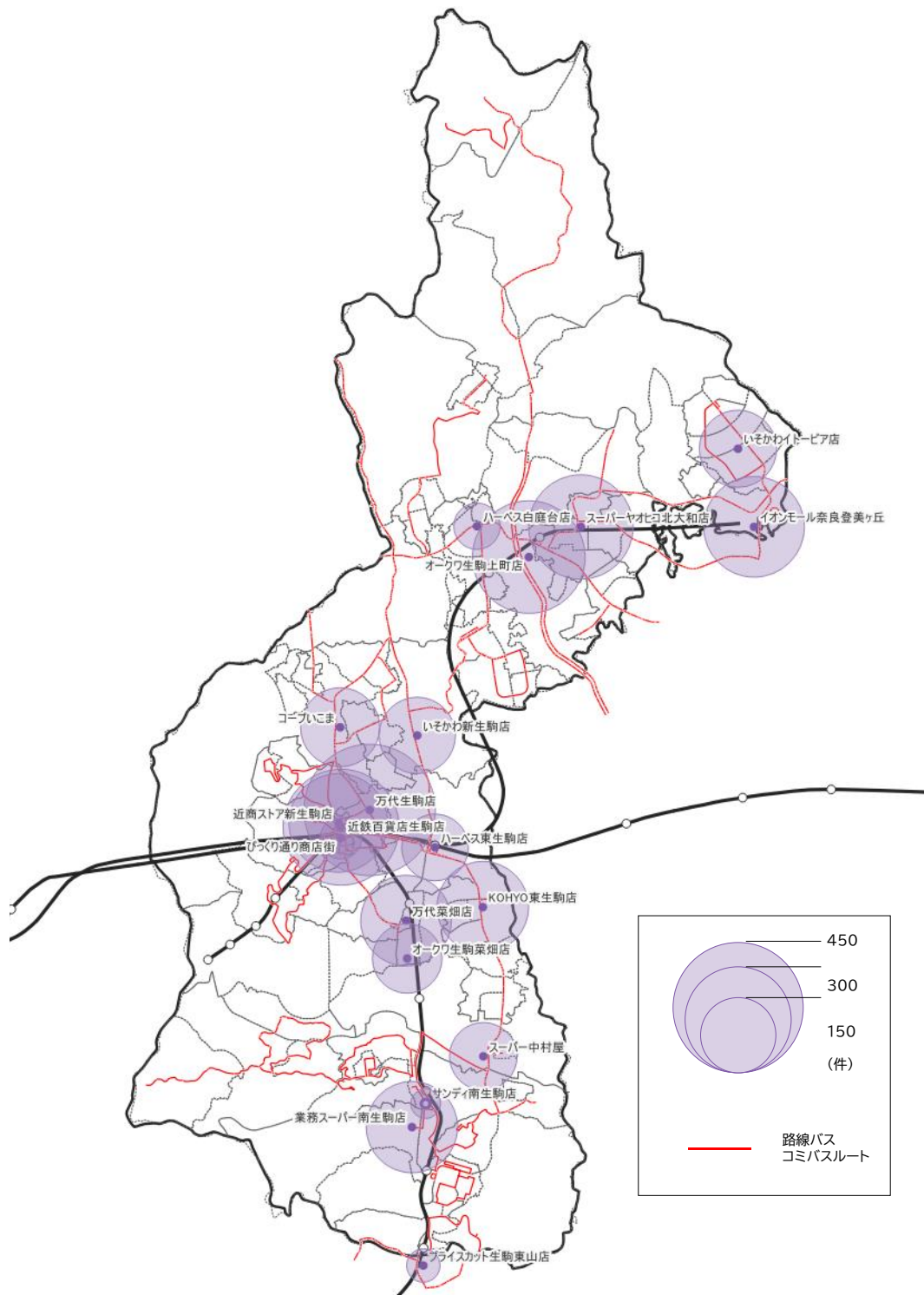


図 通勤・通学の交通手段

(2) 買い物移動の状況

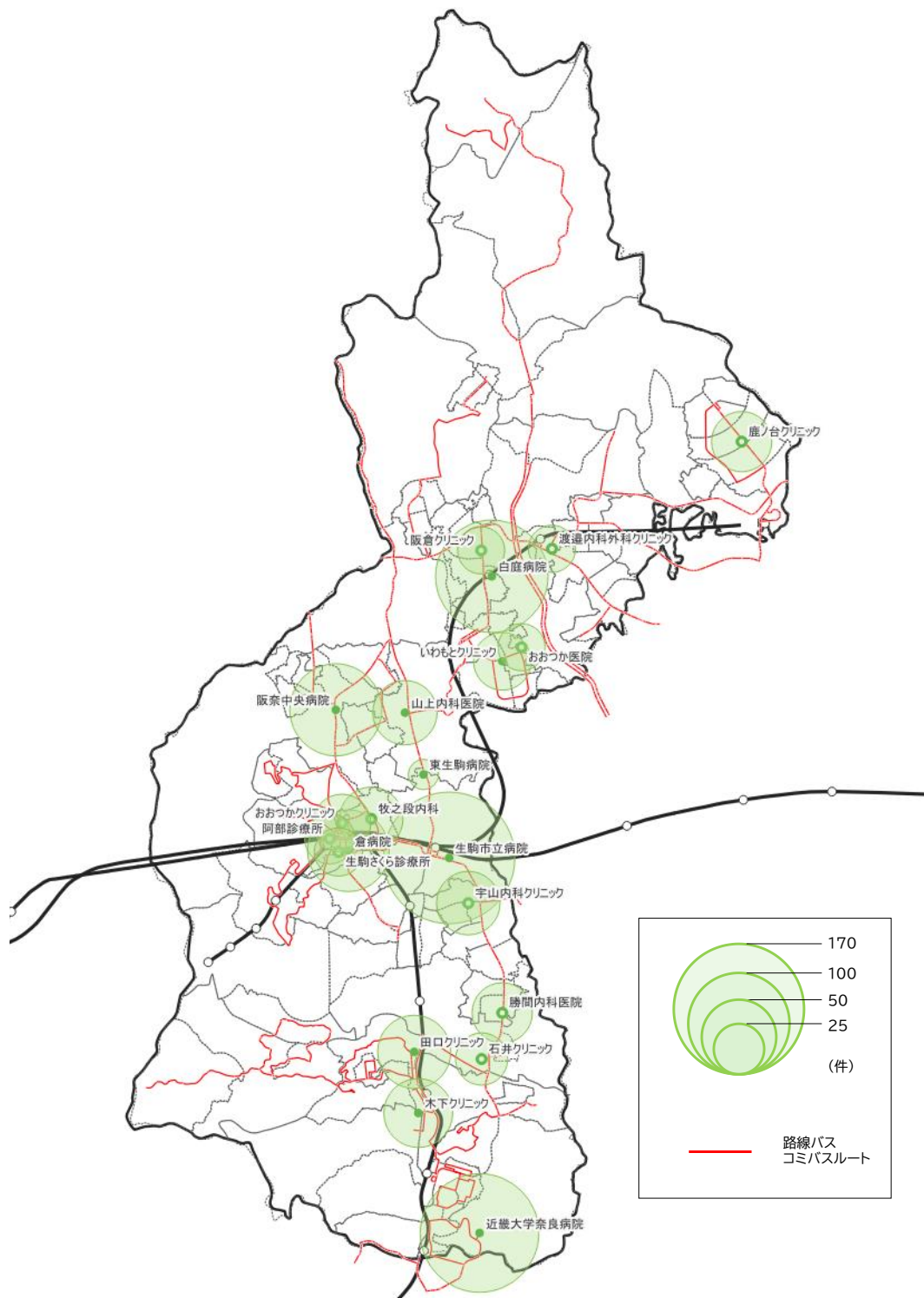
- 買い物でよく行くお店として、生駒駅周辺（近鉄百貨店生駒店、近商ストア新生駒店、ぴっくり通り商店街）、万代生駒店、オークワ生駒上町店が多くあげられている。



※選択肢以外にその他（自由記述）で多かったお店も記載（サンプル数 2,811、複数回答）
 図 買い物でよく行くお店

(3) 定期的な通院の状況

- 定期的な通院でよく行く医療機関として、「生駒市立病院」、「近畿大学奈良病院」、「白庭病院」が多くあげられている。

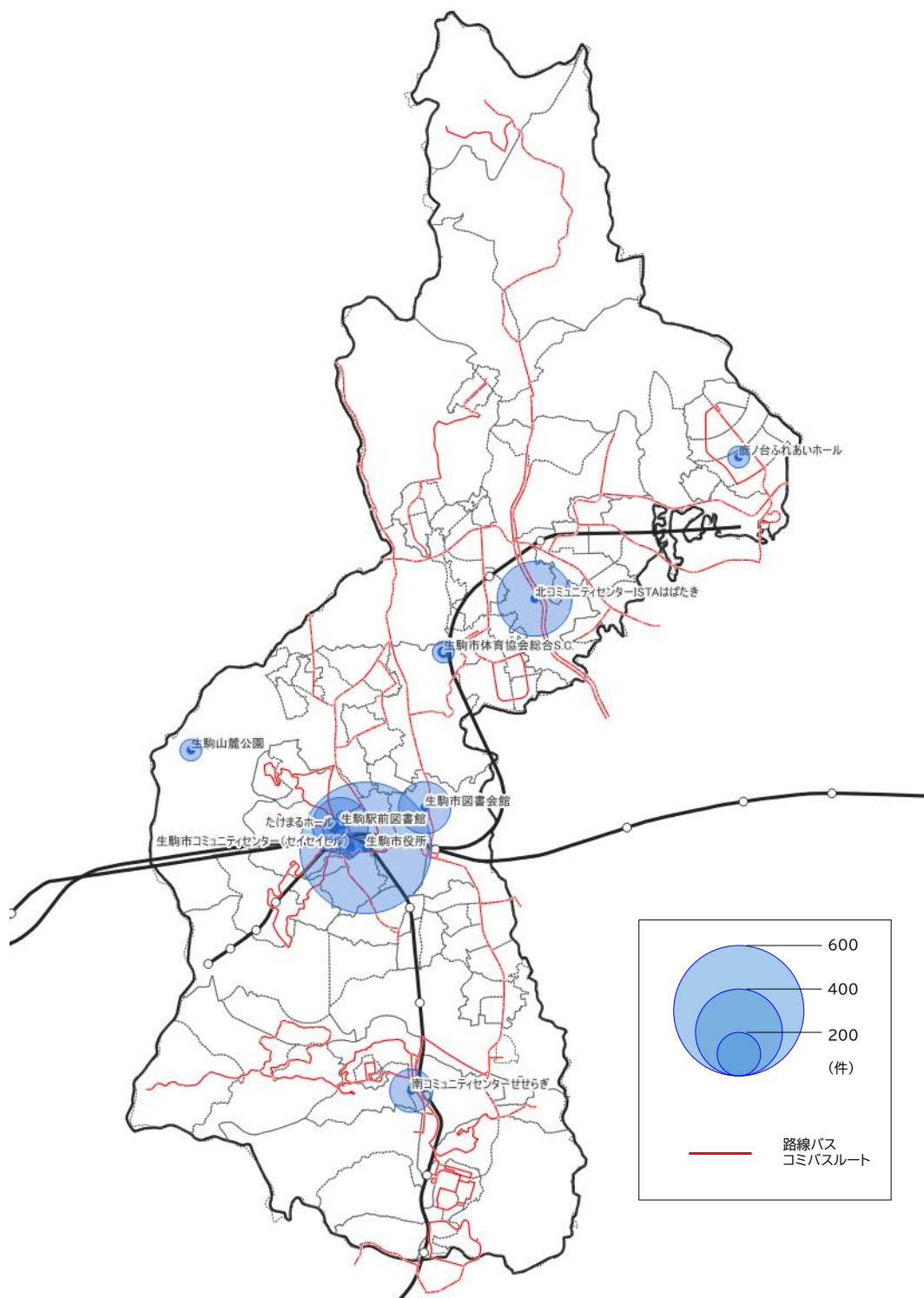


※選択肢以外にその他（自由記述）で多かった医療機関も記載（サンプル数1,844、複数回答）

図 定期的な通院でよく行く医療機関

(4) 公共施設への移動の状況

- よく行く公共施設として、「生駒市役所」、「北コミュニティセンターISTA はばたき」、「生駒駅前図書館」、「生駒市図書館」が多くあげられている。



※選択肢以外にその他（自由記述）で多かった公共施設も記載（サンプル数1,844、複数回答）

図 よく行く公共施設

D. 送迎について

(1) 送迎の状況

- 47%が「送迎している」、39%が「送迎してもらっている」状況にあり、家族等の自動車での送迎は日常的に行われていることがわかる。
- 送迎の内容について、「家族等の通勤・帰宅（飲酒時・雨天時など）」、「家族・近所の方等の買い物等」、「家族等の塾、クラブ等」、「家族等の通園・通学」、「家族・近所の方等の通院」と多様な目的で送迎している。
- 特に、30-49歳の「家族等の通園・通学」、「家族等の塾、クラブ等」の送迎割合が多い。

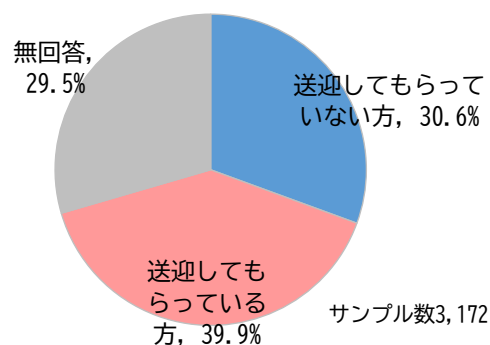
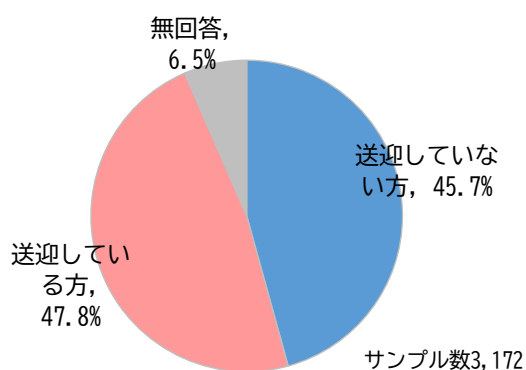


図 送迎状況〔送迎しているか〕

図 送迎状況〔送迎してもらっているか〕

表 送迎の内容

		送迎していない	家族等の通園・通学	家族等の塾、クラブ等	家族・近所の方等の通院	家族・近所の方等の買い物等	家族等の通勤・帰宅（ほぼ毎日）	家族等の通勤・雨天時・帰宅（飲酒時など）	その他
全体結果		3,172	46%	11%	11%	17%	4%	17%	2%
性別	男性	1,308	41%	9%	12%	25%	3%	15%	3%
	女性	1,764	49%	13%	11%	10%	5%	18%	1%
年齢	15-29歳	248	73%	5%	2%	3%	8%	3%	17%
	30-49歳	645	36%	29%	31%	13%	18%	4%	19%
	50-64歳	864	37%	15%	12%	12%	19%	6%	25%
	65-74歳	612	51%	3%	4%	11%	16%	4%	17%
	75歳以上	791	51%	1%	3%	10%	15%	2%	5%
利用交通環境	マイカー族	1,371	28%	15%	16%	18%	25%	5%	22%
	送迎族	1,314	55%	10%	9%	6%	12%	4%	16%
	公共交通族	439	72%	4%	3%	3%	4%	1%	4%

(複数回答)

(2) 送迎の負担

- 送迎している方の64%が「負担を感じていない」としている。
- 一方で、送迎してもらっている方の35%が「相手に気兼ねする」と回答しており、双方の思いに違いが見られる。

表 送迎の負担〔送迎している方〕

		サンプル数	自分の時間 拘束される 負担がある	精神的に 負担である	交通事 故が怖 い	ガソリン 代が 費用に なる	負担は 感じて いない	家族等 との時 間が取 れず楽 しみで ある	その他 (WEBの み)
全体結果		1,515	18%	4%	12%	12%	64%	14%	0%
性別	男性	718	11%	2%	6%	8%	75%	14%	0%
	女性	753	24%	6%	17%	15%	56%	14%	1%
年齢	15-29歳	67	13%	3%	10%	13%	67%	10%	0%
	30-49歳	408	30%	5%	15%	22%	51%	16%	1%
	50-64歳	531	20%	5%	9%	10%	65%	16%	0%
	65-74歳	269	8%	3%	10%	7%	78%	10%	0%
	75歳以上	236	5%	1%	13%	4%	70%	13%	0%
利用交通 環境	マイカー族	944	17%	3%	10%	11%	67%	15%	0%
	送迎族	500	16%	5%	14%	12%	63%	11%	0%
	公共交通族	67	37%	7%	13%	19%	46%	16%	0%

(複数回答)

表 送迎の負担〔送迎してもらっている方〕

		サンプル数	相手 に気 兼ね する	交通事 故が怖 い	ガソリン 代が 費用に なる	移動 が楽 な 時間 に	負担 はか りか わら ない	家族等 との時 間が取 れず楽 しみで ある	その他 (WEBの み)
全体結果		1,266	35%	12%	10%	15%	30%	24%	1%
性別	男性	448	34%	12%	9%	11%	33%	23%	2%
	女性	791	36%	12%	10%	17%	28%	24%	1%
年齢	15-29歳	191	39%	10%	15%	18%	28%	24%	1%
	30-49歳	292	41%	14%	12%	15%	25%	21%	2%
	50-64歳	335	34%	13%	9%	10%	37%	21%	1%
	65-74歳	203	27%	11%	7%	15%	40%	23%	1%
	75歳以上	239	34%	10%	9%	18%	19%	32%	0%
利用交通 環境	マイカー族	401	33%	12%	6%	8%	40%	20%	1%
	送迎族	785	34%	11%	11%	17%	28%	27%	1%
	公共交通族	67	61%	15%	13%	25%	6%	12%	4%

(複数回答)

E. 公共交通の利用状況

(1) 奈良交通の利用状況

- 路線バス（奈良交通）の利用について、64%が路線バス（奈良交通）を利用している。一方、181人、5.7%の方が「本当は使いたいが使えない」状況である。
- 利用頻度について、35%が「週に1回以上」利用しており、「趣味・娯楽・交流」、「買物」、「通院」、「通勤」など、多様な目的で利用されている。
- 使えない理由として「自宅からバス停まで歩くことが大変だから」が最も多く、次いで「運賃が高い」、「目的地周辺にバス停がない」が多い。

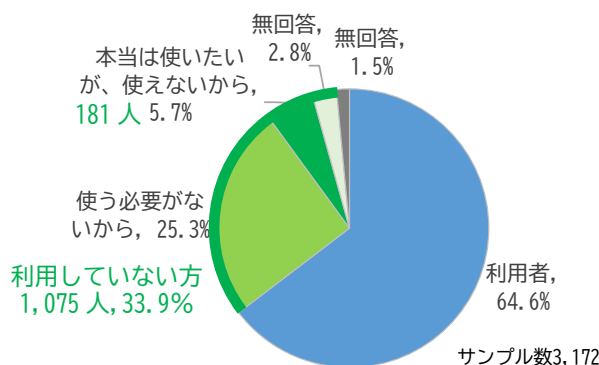


図 路線バスの利用状況

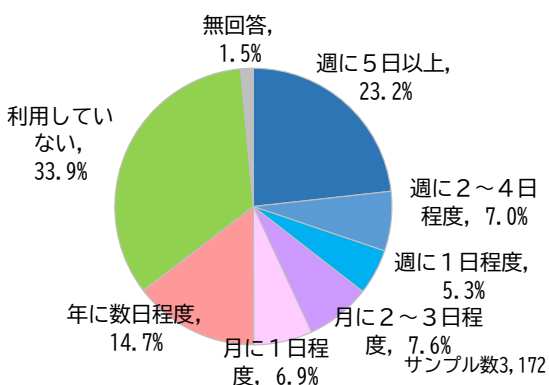


図 路線バス利用の頻度

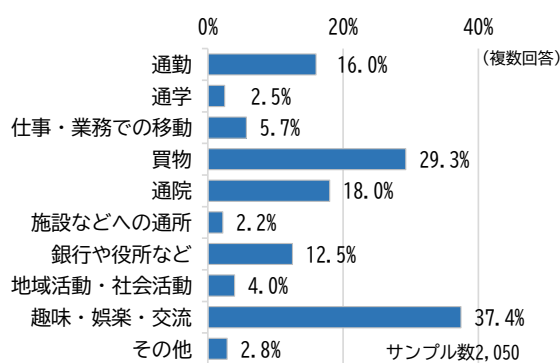


図 路線バス利用時の外出目的

表 路線バスを使えない理由

	サンプル数	自宅からバス停まで歩くことが大変	目的地周辺にバス停がない	時刻通りに運行しない	鉄道との乗り継ぎが悪い	運賃が高い	早朝に運行しない	夜間に運行しない	ルートがわかりにくい	待ち時間が長い	乗り方が分からない	その他	
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
全体結果	181	49%	23%	4%	11%	24%	9%	11%	10%	10%	3%	31%	
性別	男性	59	44%	22%	8%	17%	25%	7%	14%	12%	14%	3%	31%
	女性	113	50%	21%	3%	9%	25%	10%	10%	10%	2%	33%	
年齢	15-29歳	13	38%	23%	15%	31%	62%	15%	8%	8%	23%	8%	31%
	30-49歳	24	58%	13%	0%	13%	25%	21%	21%	21%	4%	42%	
	50-64歳	49	37%	22%	4%	14%	22%	8%	20%	12%	12%	6%	33%
	65-74歳	47	51%	28%	6%	9%	28%	9%	6%	9%	4%	0%	28%
75歳以上	48	58%	23%	2%	4%	10%	2%	2%	4%	6%	0%	27%	
利用交通環境	マイカー族	76	55%	16%	3%	11%	22%	13%	17%	12%	14%	4%	33%
	送迎族	68	38%	21%	6%	15%	24%	7%	7%	9%	6%	0%	31%
	公共交通族	31	55%	42%	6%	3%	29%	3%	6%	10%	10%	3%	29%

(複数回答)

(2) コミュニティバスたけまる号の利用状況

- コミュニティバスたけまる号を利用していない人の理由について、「使う必要がない」という回答をのぞくと、「居住の地区で運行していない」、「ルートや時刻表がよくわからない」が多くあげられている。

表 コミュニティバスたけまる号を利用していない理由

	サンプル数	使う必要がない	運行している地区でない	目的地的停がない	週末に運行していない	朝や夜に運行していない	時刻通りに運行していない	鉄道との乗り継ぎが悪い	路線バスへの乗り継ぎが悪い	ルートや時刻表がよくわからない	その他
全体結果	2,703	61%	25%	7%	2%	3%	0%	1%	1%	18%	3%
性別											
男性	1,170	64%	20%	5%	2%	3%	0%	1%	1%	15%	3%
女性	1,446	58%	29%	8%	2%	2%	0%	1%	0%	22%	3%
年齢											
15-29歳	232	56%	11%	8%	1%	3%	0%	1%	1%	14%	2%
30-49歳	575	58%	21%	6%	4%	4%	0%	1%	1%	23%	3%
50-64歳	764	59%	23%	6%	3%	3%	0%	1%	1%	20%	3%
65-74歳	519	66%	28%	6%	2%	2%	0%	1%	1%	19%	4%
75歳以上	605	62%	34%	10%	0%	1%	0%	1%	1%	14%	3%
利用交通環境											
マイカー族	1,227	64%	22%	5%	2%	2%	0%	1%	1%	16%	3%
送迎族	1,117	59%	26%	7%	2%	3%	0%	1%	1%	20%	3%
公共交通族	326	52%	33%	12%	3%	4%	1%	2%	2%	21%	4%
生活交通圏域											
学研奈良登美ヶ丘	192	69%	10%	3%	6%	9%	0%	0%	0%	10%	6%
学研北生駒	299	48%	36%	7%	1%	1%	0%	1%	1%	19%	4%
白庭台	422	43%	36%	7%	0%	1%	0%	1%	1%	22%	2%
東生駒(北)	239	63%	23%	7%	4%	3%	0%	1%	0%	20%	3%
東生駒(南)	245	66%	20%	6%	2%	1%	0%	1%	0%	24%	1%
生駒駅(北)	473	60%	31%	5%	2%	3%	0%	1%	1%	18%	2%
生駒駅(南)	183	68%	21%	8%	6%	2%	0%	1%	1%	15%	2%
菜畑・一分	293	64%	24%	12%	1%	2%	0%	1%	0%	20%	4%
南生駒駅	234	76%	12%	9%	2%	3%	0%	3%	2%	15%	4%
萩の台・東山	96	79%	5%	8%	2%	5%	0%	3%	4%	13%	5%

(複数回答、灰色着色はたけまる号が運行していない将来生活交通圏域)

(3) タクシーの利用状況

- 25%がタクシーを利用しており、「緊急の用事するとき」や「お酒を飲むとき」など「不定期に利用」が最も多い。

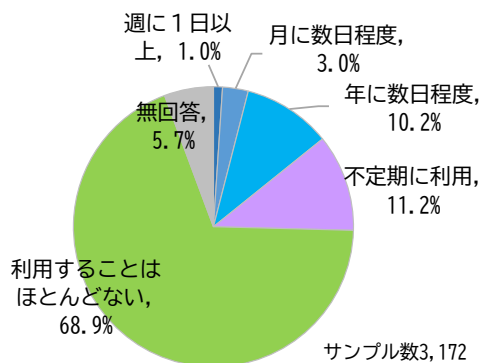


図 タクシーの利用状況

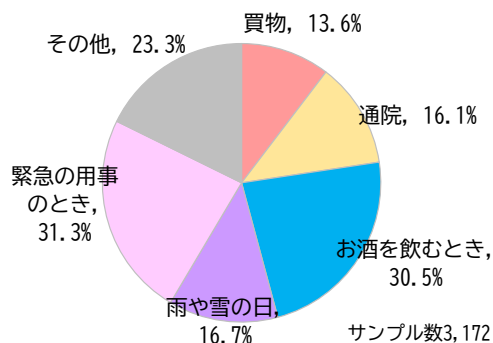


図 タクシーの利用目的

F. 将来の生駒市の公共交通のあり方

(1) 新たな公共交通サービスの必要性

- 新たな公共交通サービス導入について、いずれの属性においても「今は必要でないが、将来的には必要だと思う」が最も多い。他の属性と比較し、「早急に必要である」は、若年層、高齢層、公共交通族、学研奈良登美ヶ丘圏域、萩の台・東山圏域で割合が多い。
- 前回調査と比較し、「今は必要でないが、将来的には必要だと思う」、「早急に必要である」の割合が増加しており、「将来的にも必要でない」が半減している。

表 新たな公共交通サービス導入の必要性

		サンプル数	早急に必要である	今は必要でないが、将来的には必要だと思う	将来的にも必要でない	わからない	無回答
全体結果		3,172	9%	50%	8%	26%	8%
性別	男性	1,308	7%	50%	9%	26%	7%
	女性	1,764	10%	49%	6%	26%	8%
年齢	15-29歳	248	13%	35%	8%	43%	2%
	30-49歳	645	9%	52%	7%	30%	2%
	50-64歳	864	7%	56%	9%	25%	3%
	65-74歳	612	9%	56%	5%	22%	8%
	75歳以上	791	11%	40%	8%	22%	19%
利用交通環境	マイカー族	1,371	7%	55%	7%	25%	6%
	送迎族	1,314	9%	48%	8%	27%	7%
	公共交通族	439	15%	39%	8%	25%	14%
生活交通圏域	学研奈良登美ヶ丘	255	12%	53%	6%	20%	9%
	学研北生駒	320	9%	57%	4%	23%	7%
	白庭台	462	10%	56%	8%	22%	5%
	東生駒(北)	266	8%	48%	10%	29%	6%
	東生駒(南)	267	7%	46%	9%	33%	4%
	生駒駅(北)	612	10%	46%	8%	27%	10%
	生駒駅(南)	245	10%	42%	11%	29%	9%
	菜畑・一分	319	6%	50%	10%	24%	10%
	南生駒駅	265	7%	45%	5%	34%	8%
萩の台・東山	124	13%	55%	7%	15%	10%	

表 新たな公共交通サービス導入の必要性〔前回調査との比較：無回答を除く〕

	今回		前回	
	回答者数	割合	回答者数	割合
早急に必要である	291	9.9%	279	8.5%
今は必要でないが、将来的には必要だと思う	1,571	53.7%	1,502	45.8%
将来的にも必要でない	242	8.3%	517	15.8%
わからない	822	28.1%	978	29.9%
計	2,926	100.0%	3,276	100.0%

(2) 利用促進活動への参加意向

- 全体では31%が「積極的に利用するが、活動への参加は難しい」、同じく31%が「利用も活動への参加も難しい」と多く、公共交通の利用意向は一定数あるものの、利用促進の活動への参加意向は多くない。
- 可能な利用促進の活動として、「家族や知人に利用を呼び掛ける」、「便利な利用方法を口コミで拡散する」、「地域の集まりで利用を呼び掛ける」が多くあげられている。

表 公共交通の利用や利用促進活動の意向

		サンプル数	積極的に参加した	積極的に参加したい	積極的に参加するが、活動への参加は難しい	利用も活動への参加も難しい	その他	無回答	公共交通の積極的な利用	活動への参加
全体結果		3,172	12%	12%	31%	31%	5%	10%	43%	23%
性別	男性	1,308	11%	12%	29%	35%	5%	9%	39%	23%
	女性	1,764	12%	12%	33%	28%	5%	11%	45%	24%
年齢	15-29歳	248	10%	15%	35%	37%	2%	2%	45%	25%
	30-49歳	645	11%	15%	30%	38%	4%	3%	41%	25%
	50-64歳	864	11%	14%	31%	34%	6%	4%	42%	25%
	65-74歳	612	13%	13%	32%	26%	5%	12%	45%	26%
	75歳以上	791	12%	6%	29%	23%	5%	24%	42%	18%
利用交通環境	マイカー族	1,371	10%	15%	28%	34%	6%	8%	37%	25%
	送迎族	1,314	11%	11%	34%	30%	4%	10%	45%	22%
	公共交通族	439	17%	7%	35%	24%	4%	13%	52%	24%
生活交通圏域	学研奈良登美ヶ丘	255	14%	11%	31%	27%	5%	12%	45%	25%
	学研北生駒	320	13%	13%	32%	27%	5%	11%	44%	26%
	白庭台	462	15%	14%	34%	25%	5%	8%	49%	29%
	東生駒(北)	266	9%	7%	46%	27%	4%	7%	55%	15%
	東生駒(南)	267	11%	11%	29%	37%	4%	7%	40%	22%
	生駒駅(北)	612	15%	10%	32%	30%	4%	10%	47%	24%
	生駒駅(南)	245	12%	14%	25%	33%	5%	11%	37%	27%
	菜畑・一分	319	6%	13%	25%	38%	5%	12%	31%	19%
	南生駒駅	265	6%	11%	29%	35%	7%	12%	35%	17%
萩の台・東山	124	7%	19%	26%	35%	5%	8%	33%	26%	

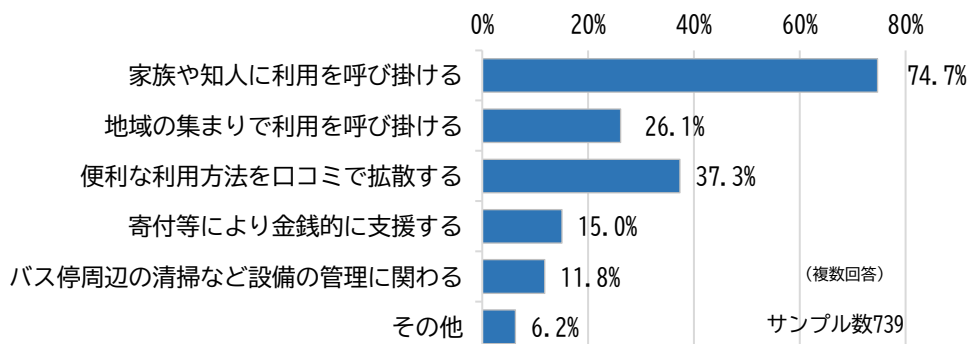


図 可能な利用促進活動

(3) 今後の生駒市の公共交通施策

- 今後の生駒市の公共交通施策においてどのような取組を優先すべきかについて、「現在の公共交通サービスを維持する」が最も多く、普段公共交通を利用しないマイカー族でも50%となっている。
- 「運転免許証を返納後のサポートを充実させる」も多くあげられており、マイカー族の割合が多い。免許返納したいが、公共交通が不便で返納できない方が一定数いると推察できる。
- 年齢別にみると、学生や子育て世代である「15-29歳」、「30-49歳」では「こどものための公共交通サービスを拡充する」が他の年齢層と比較し多く挙げられている。

表 今後の生駒市の公共交通施策に対する意向

	サンプル数	現在の公共交通サービスを維持する	運転免許証を返納後のサポートを充実させる	こどものための公共交通サービスを拡充する	子育て世代が移動しやすい公共交通サービスを充実させる	駅周辺の自家用車から公共交通への転換を促進する	駅周辺の駐車場・駐輪場の充実に図って、鉄道への乗り換え利用を促進する	鉄道とバスの乗継割引の導入を支援し、鉄道とバスの乗り換え利用を促進する	その他	
全体結果	3,172	53%	50%	23%	18%	7%	26%	26%	11%	
性別	男性	1,308	52%	47%	20%	17%	8%	27%	23%	11%
	女性	1,764	55%	53%	26%	18%	6%	26%	28%	11%
年齢	15-29歳	248	48%	42%	44%	25%	4%	29%	34%	7%
	30-49歳	645	46%	49%	44%	27%	7%	30%	24%	12%
	50-64歳	864	53%	59%	21%	16%	7%	28%	25%	11%
	65-74歳	612	62%	55%	15%	18%	8%	30%	28%	12%
	75歳以上	791	55%	38%	9%	11%	7%	17%	24%	10%
利用交通環境	マイカー族	1,371	50%	56%	23%	19%	5%	29%	23%	11%
	送迎族	1,314	54%	49%	25%	18%	7%	26%	29%	9%
	公共交通族	439	61%	33%	18%	17%	12%	20%	29%	14%
生活交通圏域	学研奈良登美ヶ丘	255	55%	44%	19%	16%	4%	25%	29%	14%
	学研北生駒	320	48%	55%	21%	19%	8%	24%	31%	11%
	白庭台	462	55%	56%	29%	15%	5%	23%	31%	11%
	東生駒(北)	266	56%	45%	25%	20%	9%	24%	24%	9%
	東生駒(南)	267	52%	56%	24%	18%	7%	31%	34%	9%
	生駒駅(北)	612	54%	51%	23%	19%	9%	29%	27%	12%
	生駒駅(南)	245	56%	44%	22%	17%	7%	23%	19%	10%
	菜畑・一分	319	46%	47%	21%	18%	6%	27%	23%	10%
	南生駒駅	265	58%	50%	20%	20%	7%	26%	15%	9%
秋の台・東山	124	62%	42%	25%	19%	4%	25%	18%	11%	

(複数回答)